

令和7年7月11日

～熊本大学共創学環創設と産学官金連携のあり方～
地域連携共創会議（準備会）の開催します

菊池市と熊本大学研究開発戦略本部では、地域課題をビジネスで解決する人材育成に向けた「未来創造塾」を創設し、これまで3期29人の修了生を輩出してきました。

この取り組みは、県内6カ所（八代市、阿蘇地域、天草市、玉名市、菊池市、山鹿市）と和歌山県田辺市、富山県南砺市、石川県小松市で創設されています。今年度からは熊本大学と日本商工会議所青年部が連携し、新たに愛知県蒲郡市と群馬県桐生市で創設され、全国11カ所で開催する予定です。

熊本大学では令和8年度から学部として「共創学環」が創設（予定）されます。「未来創造塾」を起点に地域から必要とされる人材を地域とともに育成するため、未来創造塾を実施している県内の首長と和歌山県田辺市長、経済界、金融機関、熊本大学執行部で、「地域連携共創会議（準備会）」を開催し、産学官金連携のあり方について意見交換を開催します。

1. 日 時 7月18日（金）午後3時～4時30分
2. 場 所 熊本大学黒髪南キャンパス 工学部百周年記念館
3. 議 題 熊本大学共創学環創設と産学官金連携のあり方 他
4. 備 考
 - ・取材及び写真撮影は、冒頭の事務局説明まで（25分程度）とします。
 - ・会議終了後にブリーフィングを予定しています。
 - ・会議前の事前レクも可能ですので、お問合せください。
 - ・会場準備の都合上、取材可能な場合は、熊本大学の下記担当者宛に7月17日（木）までにご連絡ください（電話またはメール）。

【関連するSDGsの17のゴール】



■本件に関するお問い合わせ先

熊本大学地域連携戦略部門 担当：鍋屋

MAIL：nabeya@kumamoto-u.ac.jp TEL：096-342-2043（直）

菊池市役所商工振興課 課長：岩木 担当：谷岡

MAIL：shoukou@city.kikuchi.lg.jp TEL：0968(36)9720 FAX：0968(25)1123



別添

未来創造塾とは

地域課題をビジネスで解決する人材育成と新たなビジネスモデルの創出を目指した地域再生塾。年間14回の講義やPBL（Project Based Learning）、演習を通じて塾生が自ら考えたビジネスプランを発表する。熊本大学と自治体等が主催、金融機関等と連携した「産学官金」の支援体制を構築し、地域事業者に多様な機関が伴走する「共創の場」を形成。

これまで全国9ヶ所421名の修了生を輩出、約70%の高い事業実行率と25を超える表彰事業受賞事例が生まれていることが評価され、内閣府まち・ひと・しごと創生本部や厚生労働省などの国の機関に招聘されるとともに、県内外での講演や視察、記事掲載などが相次いでいる。今年度からは日本商工会議所青年部と連携し、新たに愛知県蒲郡市と群馬県桐生市で「未来創造塾」が創設され、全国11ヶ所に拡大予定。

（参考）各自治体における未来創造塾の実施状況

名称	創設年度	修了生
やつしろ未来創造塾（八代市）	2020年～	5期62名
あまくさ未来創造スクール（天草市）	2021年～	4期51名
あそ未来創造塾（阿蘇広域）	2021年～	4期48名
たまな未来創造塾（玉名市）	2021年～	4期38名
きくち未来創造塾（菊池市）	2022年～	3期29名
やまが未来創造塾（山鹿市）	2023年～	2期24名
たなべ未来創造塾（和歌山県田辺市）	2016年～	9期108名
なんと未来創造塾（富山県南砺市）	2020年～	5期49名
こまつ地域未来創造塾（石川県小松市）	2024年～	1期12名
がまごおり地域未来創造塾（愛知県蒲郡市）	2025年～	今年度創設予定
きりゅう地域未来創造塾（群馬県桐生市）	2025年～	今年度創設予定

※阿蘇広域（小国町、南阿蘇村、産山村、高森町、阿蘇市、西原村、山都町、南小国町）

2. 未来創造塾を起点とした地方創生

未来創造塾修了生が、高校や大学での講義、フィールドワークの受入を行うとともに、都市圏企業社員との越境学習事業「ことくらぼ」を実施するなど、地域人材を起点とした持続可能な内発型の地方創生であるとして全国から注目されている。

また、天草市、八代市、菊池市、小国町、肥後銀行、和歌山県田辺市から政策研究員として熊本大学に職員を派遣するとともに、未来創造塾を実施している自治体から職員12名が民間等共同研究員（非常勤）として業務に携わるなど、大学と自治体が一体となった運営体制を構築している。